2017 春剧速報

全石狩地域2017春季生活闘争闘争委員会

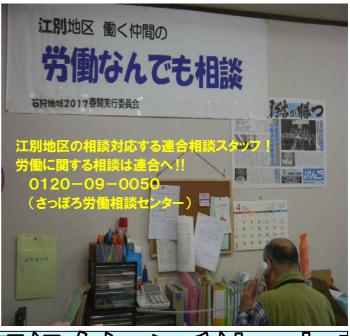
2017年4月15日発第9号 発行責任者 吉田賢一 TeLO11-210-0505 FaxO11-210-0606

労災復帰後の過重労働

全石狩地域闘争委員会は4月15日江別地区に おいて「労働何でも相談」ダイヤルを開設しまし た。会場となった江別地区連合会館には午前10 時から相談員等4名が配置され江別市内及び近 郊の市民・労働者からの相談に対応しました。事 前に約1万枚の案内チラシを配布したこともあ り来館者3名を含め4件の相談が寄せられまし た。相談内容には人手不足を原因とした過重労 働・労基法違反の内容が目立ちました。江別市内 在住のドライバーからの相談では、労災復帰後に 罹災時と同程度以上の業務量を指示強要され、再 発に怯えながら仕事をすることへの対応が相談 されました。また、同市内の食品関係の倉庫で働 く派遣労働者からは、有給休暇の取得条件として 1カ月以上の雇用契約延長を強要され悩んでい るとの相談が寄せられました。そのほかにも65 歳までの雇用延長に同意したものの退職金制度 を撤廃された、有給休暇の繰り越しはできないと いわれている等の相談が寄せられました。

派遣労働者の有給取得妨害

この相談活動は5月13日に石狩地区、6月3日に千歳地区を予定しています。



全石狩地域闘争委員会は4月13日から石狩管内の連合未加盟組合に2017春闘への参加・共闘を呼び掛けるオルグ活動を実施しています。これまで11組合を訪問し今春闘の取り組み状況等について聞き取りしてきました。11組合の状況は2月中に要求提出3月初めに交渉開始となったものの会社対応が横柄で対応に苦慮するところ、人事制度の抜本改革を労使で検討すべく準備するところ、会社吸収再編につい

て労使協議中のところ等、労使関係に苦慮する声がありました。また、賃金交渉をすでに終了し2千円から1千円の賃上げを確認し、夏の賞与交渉の準備を進めるところ等本春闘に堅実に取り組む単組も見られました。本闘争委員会は今後6単組のオルグを予定しています。これまでのオルグで連合加盟の打診を受けるところもあり、引き続き丁寧な対応に心がけていきます。地場未加盟組合の皆さんの春闘交渉も地場活力の源です。共に頑張りましよう!

2017春闘勝利 石狩地域地場未解決組合「解決促進集会」